ローコード開発におけるデータ接続の重要性

Hiro (@mofumofu_dance)

自己紹介



Hiro (会社員 男性)

Microsoft MVP – Business Applications (2019-2023)

趣味:ガンプラ制作

Twitter: @mofumofu_dance

Blog: https://mofumofupower.hatenablog.com/

GitHub: https://github.com/mofumofu-dance/PowerApps365

今日はデータ接続の話

という名目の CData Connect Cloud すごいから使ってみて!という布教です

アプリ・自動化にはデータの読み書き・加工が必要です

"業務"そのものに 人→人、システム→人、...へのデータ(情報)の受け渡しが発生するから

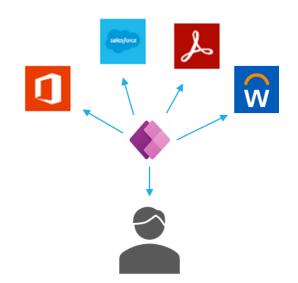


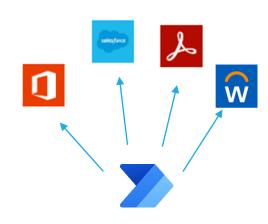


ローコード開発では各種SaaSとのデータ接続が必要です

サービスに内包されるDBだけでなく普段使っているサービスに蓄えられた情報を集約・整形する







データ接続はAPIがあればOK?

APIがあるだけではだめ

認証情報の管理、リクエストの整形、レスポンスデータの処理、などなどクライアント側での対応が必要



APIはあくまでもインターフェース 実際に"使える"ようにするには つなぐための仕組みが必要

え、そんなこと市民開発でできる?



え、そんなこと市民開発でできる?

やってられない!! 繋がなきゃ始まらないのに、つなぐところがとても大変!

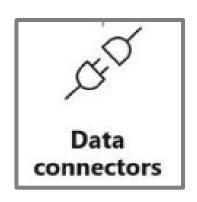


え、そんなこと市民開発でできる?

やってられない!! 繋がなきゃ始まらないのに、つなぐところがとても大変!











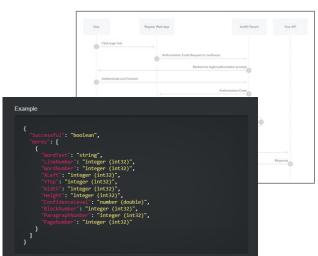


Power Platform では **コネクター** によって接続を容易に

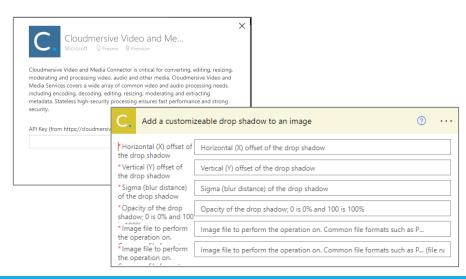
コネクターって?

各種SaaSが提供しているAPIをラップしたもの。 認証情報の管理、リクエストの整形、レスポンスデータの処理 などをサービス側で実施









Power Platform を支えているのはコネクター!

~800のサービス、1万を超えるアクションを提供!

Power Platform を支えているのはコネクター!

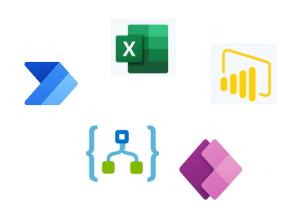
…なんだけど、SaaSが複数になる/接続をいろんなクライアントからすると コネクターの仕様の違い を意識する必要がある(APIを直接実行するよりは断然楽ではあるが)

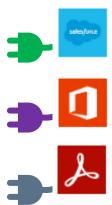
データ接続したいわけじゃない!データを使いたいんだ!

CData Connect Cloud です!



CData Connect Cloud何がすごいの?





CData Connect Cloud何がすごいの?

データソースになるSaaSのAPIの違いを吸収 クライアントとのIFを統一してくれる(SQLのテーブルの読み書きに置き換え) **どのクライアントから**でも、**どのSaaS**につなぐときでも **同じ作法**



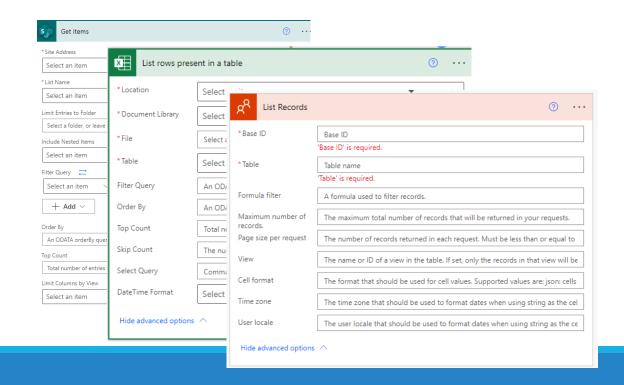
CData Connect Cloud何がすごいの?

データソースになるSaaSのAPIの違いを吸収 クライアントとのIFを統一してくれる(SQLのテーブルの読み書きに置き換え) **どのクライアントから**でも、**どのSaaS**につなぐときでも **同じ作法**



データ接続 を 抽象化

たとえば Power Automate でいうと







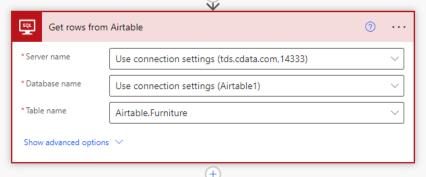
全部SQLコネクターに置き換えちゃう

Kintone



```
"Content-Length": "23051"
"body": {
 "@odata.context": "https://japan-001.azure-apim.net/apim/sql/8101e584
 "value": [
    "@odata.etag": "",
    "ItemInternalId": "e82520b5-8e8d-4684-aa74-0a89e595629c",
    "RecordId": 1,
    "住所": "栃木県宇都宮市××××",
    "作成者_x0020_Code": 「
    "顧客ランク": "A",
    "更新者_x0020_Name": "50000",
    "TEL_x0028_数字のみ_x0029_": "092-xxxx-xxx",
    "作成日時": "2022-06-14T15:43:00",
    "会社ロゴ_x0020_Aggregate": "",
    "会社名": "戸田ネットソリューションズ",
    "郵便番号_x0028_数字のみ_x0029_": "3200001",
    "メールアドレス": "kawasaki takeshi@example.com",
    "担当者名":"川崎 丈史",
    "FAX_x0028_数字のみ_x0029_": "050-xxxx-xxx",
    "Revision": 1,
    "更新日時": "2022-06-14T15:43:00",
     "AppId": 2,
     "部署名": "開発本部"
     "@odata.etag": "",
     "ItemInternalId": "80c1d01d-bb5e-4aac-a588-4f2ce2ea01a3",
     "RecordId": 2,
     "住所": "埼玉県浦和市××××",
```

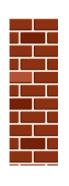
Airtable



```
"body": {
    "@odata.context": "https://japan-001.azure-apim.net/apim/sql/801f10f0b4d0
    "value": [
            "@odata.etag": "",
            "ItemInternalId": "661c5b9d-c745-4558-99d7-7360d2f5a402",
            "Internal Id": "rec3laGob46X32UbE",
            "createdTime": "2015-01-27T19:36:06",
            "Designer": "rec6hXlzDZIbJcvf5",
            "Name": "Strul rug",
            "Gross x0020 sales": 0.0,
            "Color": "Cream",
            "Materials": "Indian wool",
            "Unit x0020_cost": 3304.8,
            "Size_x0020__x0028_WxLxH_x0029_": "10 x 8",
            "Description": "Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscin
            "Vendor": "recDAun7U8nysBxBp",
            "In_x0020_stock": true,
            "Settings": "Living room, Bedroom, Office",
            "Total x0020 units x0020 sold": 0,
            "Link": "www.examplelink.com",
            "Type": "Rugs"
            "@odata.etag": "",
            "ItemInternalId": "ac3f5376-e97a-4673-96b4-fbad24ce57b5",
            "Internal_Id": "rec7QYW3MksoMPccq",
            "createdTime": "2015-01-27T20:16:05",
            "Designer": "recN5rwKbuOylPBVO",
            "Name": "Ikrore chair",
            "Gross_x0020_sales": 0.0,
            "Color": "Grey, Green, Red, White, Blue purple",
```

-夕接続したいわけじゃない! データを使いたいんだ!

CData Connect Cloud は データ接続にまつわるハードルを押し下げてくれる























デモは会議の動画をご覧ください



おわり

各種SaaSとのデータ接続は大変 だけどローコード開発・市民開発では必須

Power Platformは多数のコネクターによって市民開発を加速させている

CData Connect Cloud は 各種SaaSの API仕様差分を吸収、統一した SQL IFを提供。 データ接続の煩わしさを最大限緩和

ぜひCData Connect Cloudでいろんなところからいろんなものにつなげてみてください!

CData Connect Cloud の始め方 : https://www.cdatablog.jp/entry/connect-trial Hiroが色々試したもの : https://mofumofupower.hatenablog.com/archive/category/CData%20Connect%20Cloud